

## 研究成果の公表方法について

## 1. 公表する研究成果関係資料

- ・ 研究終了報告書
- ・ 研究成果概要
- ・ 成果報告レポート

**研究終了報告書** 【様式1】

道路政策の質の向上に資する技術研究開発

【研究終了報告書】

①研究代表者		氏名 (ふりがな)	所属	役職	
②研究テーマ		名称	内容	キーワード	
③研究経費 (単位: 千円)		平成17年度	平成18年度	平成19年度	総合計
④研究責任者		氏名	所属・役職 (平成19年度現在の職)		
⑤研究の目的・目標		研究の目的・目標 (研究の目的・目標を要約して記入して下さい。)			

**研究成果概要** 【様式3】

研究成果概要

平成〇〇年度最終分  
平成〇〇年度〇〇月〇〇日の日付迄

---

**研究課題名**  
**研究代表者及び共同研究者**  
・ 研究代表者氏名 (ふりがな)  
・ 共同研究者氏名 (ふりがな)

---

**所属研究機関・役職**

---

【キーワード】


(研究開始当初の背景・動機)  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○

(研究の目的)

(研究の方法)  
論文・論文要約、学術論文等

**成果報告レポート**

ISSN 1883-3594  
No. 17-〇

  
道路政策の質の向上に資する技術研究開発  
成果報告レポート  
No. 17-〇

研究テーマ  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○  
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

平成〇年〇月

研究代表者: ○○○○○○○ ○○○○  
共同研究者: ○○○○○○○ ○○○○

新 道 路 技 術 会 議

## 2. 研究成果の公表方法

- ・ 事後評価結果を記者発表した後、速やかに新道路技術会議のホームページ上において、上記の公表資料をPDF形式で掲載。(ホームページのイメージ: 別紙)
- ・ 成果報告レポートについては、冊子を作成し、国立国会図書館、国土交通省(図書館、道路局)、国土技術政策総合研究所(図書館、道路研究部)にて保管し、閲覧できるようにする。